



北海道型ワーケーション推進事業

つながる。HUBest

人と地域がつながるベストな場所が北海道にはある



「つながる。ハーベスト」とは？

「新しい働き方」として注目されているワーケーション。その魅力のひとつでもある、人と地域とのつながりを通じて新たな活動を生み出すことができるワーク施設と、そこでの出会いを創り出すコンシェルジュをインタビュ形式で紹介します。

第十一弾 名寄市

naniro BASE&Lab.



黒井 理恵さん

(naniro BASE&Lab. 副所長)



立ち上げの経緯

「こちらの施設は2015年に「なにいろカフェ」という名称で開かれたのが始まりとのことですが、立ち上げに至った経緯を教えてくださいませんか。

立ち上げ前年の2014年に私は名寄市にUターンしたのですが、最初の3〜4か月くらいは、地域の方々に名寄の色々

な課題をヒアリングして回りました。

その際「何か始めたいと思っても相談する場所がない」「一緒に取り組んでくれる人をどう探せばいいかわからない」という悩みを聞き、「コミュニティスペースの必要性を感じました。」

具体的にはどのようなコンセプトで開設されたのでしょうか。

私自身、よりよい社会をつくっていきたくてというキーワードを持っていて、「一人一人がやりたいことをしっかりとできる社会であること」「その人をサポートするコミュニティがあること」の2つが大事だと考えています。高齢者福祉や子育て、環境問題など、身近な社会課題に対して何かしたい、という人が集まる場づくりが出来ればと考えていました。

「なにいろカフェ」は5年ほど運営しましたが、スペースが手狭で人々が行き来する場になれなかったこともあり、2020年に移転し、現在の名称で、「名寄の街を、クリエイティブに遊ぶ人たちの社交場。動き、交わり、学ぶ、楽しむイノベーションスペース」をコンセプトとして運営しています。

現在の「naniro BASE

これまで取材した施設では、「コロナ禍でなかなか人が集まるコミュニティスペースとしての機能をいかしきれていない」との声もありました。その点の影響はいかがでしょうか。

今お話したとおり、元々は主にコミュニティスペースとして運営していたのですが、「コロナの影響で現在は大きく業態を変えています。」

移転した当初は、「ワーキングスペース」として週3日開けて、夜はテーマ型のバーをやってみました。お酒を飲



コミュニティスペース naniro BASE & Lab
名寄市にある唯一のWi-Fi・電源完備のワーキングスペース。現在は無人で営業。

むだけじゃなくて、映画・音楽・SDGs・教育など気になるテーマを持ち寄って対話し、化学変化が起きる場を目指していました。

「面白い取組ですが、コロナ禍でバーというのは難しかったのでは。初めての人が一つのテーマで話すことに価値があったのですが、お酒という面もあり、難しくなりましたね。」

なので、コロナ禍以降はワーキングとレンタルスペースを主に運営していて、2022年4月からはより利便性を高めるため、「いいオフィス」に登録し、完全無人型としています。

「いいオフィス」を見て市外から来られる方は月に1〜2名程度ですね。それ以外には普段からつながりのある市内の方が利用してくださっています。「いいオフィス」のページには、

「市内の面白い方とつながりたい人はいつでもご相談下さい。」と記載されていますが、事前に相談すれば対応いただけるというところでしょうか？

はい。他の仕事もあり常時ここにいるわけではないので、まずは事前に相談いただければと思います。

※いいオフィス 全国のワーキングスペースを検索・利用できる会員制サービス



「naniro BASE! からつながる

——これまでワーケーションを通じて生まれた、地域とのつながりエピソードなど教えていただけますでしょうか。

昨年の夏に、首都圏在住の映像編集を仕事にしている方がワーケーションに来られたのですが、最初は1か月の予定が、居心地が良すぎて3か月に延長されました。

——その方は「北海道型ワーケーション」のワンストップ窓口に相談いただき、名寄市をご紹介させていただいたので、3か月も滞在されていたとは！

この場所でお仕事をされていたので、ここでやるイベントに参加したり、出入りする地域の人たちと仲良くなって、釣りなど色々遊びに行かれてました。

他のケースでは、観光プランディングを専門とする企業さんがチームで来られました。地域活性化について現場の意見を聞きたいとヒアリングに回ったり、他には普通にミーティングやお仕事されていましたよ。

彼らは2泊されたのですが、「森の休暇村」という自然の中にあるコテージをオススメして、1日目は市内で私たちが民と飲み会、2日目は名寄名産「星空雪見法蓮（ほうれん）草」で鍋をしてはどうかと提案しました。組織のチームビルディングと一緒に食事の用意をするというのは効果的なんですよね。実際、「い

つもと違う一面がみられて関係性が深まった」「思考が開いてアイデアがたくさん出た」などの高評価をいただきました。地元の人やモノ、場所、住んでいないと知り得ない体験や情報などを、来てくれる方の特性やオーダーにあわせて、ご紹介したり、コーディネートしています。

——地域のことを学びながら、仲も深められるチームビルディングは最高ですね。

本当はこういったプラン立てをもっとうまくして、チームビルディングを兼ねたワーケーション受入が進むといいなと思っています。私に相談していただければ、企業の社内ビジョンやコンセプトの形成を、ファシリテーターとして支援することもできるのです。

——来る企業にとっても、より有意義なワーケーションとなりますね！

名寄のオススメ

——これから来られる方に向けて、名寄では是非体験してほしい！というものを教えていただけますか？

「なよろ健康の森」の森歩きがオススメです。ウッドチップが敷かれています。夏は走ることも出来ますし、冬だとスノーシューやクロスカントリースキーも無料で借りられます。

あと、釣り人が憧れる「天塩川」や雪質日本一の「ピヤシリスキー場」、ちよつと足を伸ばして朱鞠内湖（幌加内



飲食店が充実している名寄市。こちらは「最強スープカレーブッダ」の本格的なスープカレー。

町)でのワカサギ釣りなど、身近に本格的なアウトドア体験の場が沢山あるのが、他の地域にない楽しさだと思います。

都会にいたら、体験場所まで行くのに何時間もかかるところ、ここでは30分以内で体験できるので、仕事と遊びが純度高く両立できると思います。

——特急が停まり、大型商業施設や総合病院が立地し、「ワーキングスペースもある。さらに本物の自然の遊びが近い、道内でもなかなか貴重ですね。

飲食店も多くて、スナック文化も根付いています。二十代の若い人でも二次会などでスナックに行くんですよ。都会から来た人にご紹介すると、凄く面白そう！と仰っていましたね。

——最後に、これから名寄に来られる方にメッセージをお願いします！

名寄は、特に北海道に何回も来られてる方にとって面白い場所だと思います。来る時間はかかりますが植生も北欧に近いものがあるので、日本語が通じる海外という感じで来ていただければ、それくらいの異国体験はできると思います。

あとは企業ビジョンを形成したいとか、一年の計をチームで立てたい等、普段の会議室ではなかなか話せないことを考える時には、環境を変えるのが良いと思います。ご相談いただければ私もサポートしますので、是非名寄にお越し下さい！

過去のインタビューは、「北海道公式HP」「北海道型ワーケーションポータルサイト」にて公開しています。是非ご覧ください。



道庁HP



ワーケーションポータルサイト

該当する施設とコンシェルジュをご紹介します！



「つながる。ハーベスト」対象施設

- テレワークができる施設
- 地域を知るコンシェルジュがいる施設
- 誰もが気軽に利用できる施設
- 地域住民も利用している施設



交流テラス

有楽町駅前

東京交通会館 8階

北海道に「住んでみたい」「暮らしてみたい」の総合相談窓口

北海道庁では、北海道への移住を考えている方や、北海道での暮らしに関心をお持ちの方からのさまざまなお問い合わせ・ご相談に対応する窓口として、東京有楽町駅前、東京交通会館8階に「どさんこ交流テラス」を開設しています。

北海道の市町村情報をはじめ、「しごと」、「住まい」、「暮らし」などに関する情報提供とともに、ご相談にお答えします。

ぜひ、お気軽にお問い合わせください！

北海道への移住相談に相談員が対応！



○どさんこ交流テラスでは、専属の相談員があなたのお話を伺います。
北海道の冬の暮らしや興味のある地域の情報など、あなたの悩みに親切ていねいに対応し、移住の実現をサポート！

北海道の暮らし情報が盛りだくさん！



○道内179市町村の情報や「しごと」などに関するパンフレットを多数取りそろえています。

○北海道の情報が入手できる移住関連イベントの情報も、随時お知らせしています。

相談は、対面・オンライン(要予約)のほか、電話、メールでも行っています！

◎ どさんこ交流テラス (北海道ふるさと移住定住推進センター(東京))

場所：東京交通会館8階
認定NPO法人ふるさと回帰支援センター内
(東京都千代田区有楽町2-10-1)
開設時間：火曜日～日曜日 10:00～18:00
(定休：月・祝日 夏季および年末年始休業あり)
お問い合わせ
TEL：090-1541-0011
E-mail：hokkaido1@furusatokaiki.net

北海道でも相談を受け付けています！

◎ 北海道ふるさと移住定住推進センター(札幌)
場所：北海道庁4階(札幌市中央区北3条西6丁目)
開設時間：月曜日～金曜日 8:45～17:30
土曜日・日曜日 事前予約により適宜対応
(祝日、年末年始は休業)

お問い合わせ
TEL：011-204-5089
E-mail：hokkaido.iju@pref.hokkaido.lg.jp

オンライン相談の受付はこちらから！



「創る」バックナンバーは、「ほっかいどう応援団会議ポータルサイト」へ

バックナンバーへ

ほっかいどう応援団会議

検索

URL：https://hkd-ouendankaigi.jp/info/tukuru.html